



高龍A to Z

発行日 令和5年 3月 6日

文 光輝くRyuTuber!
(高龍小学校5年生29人)

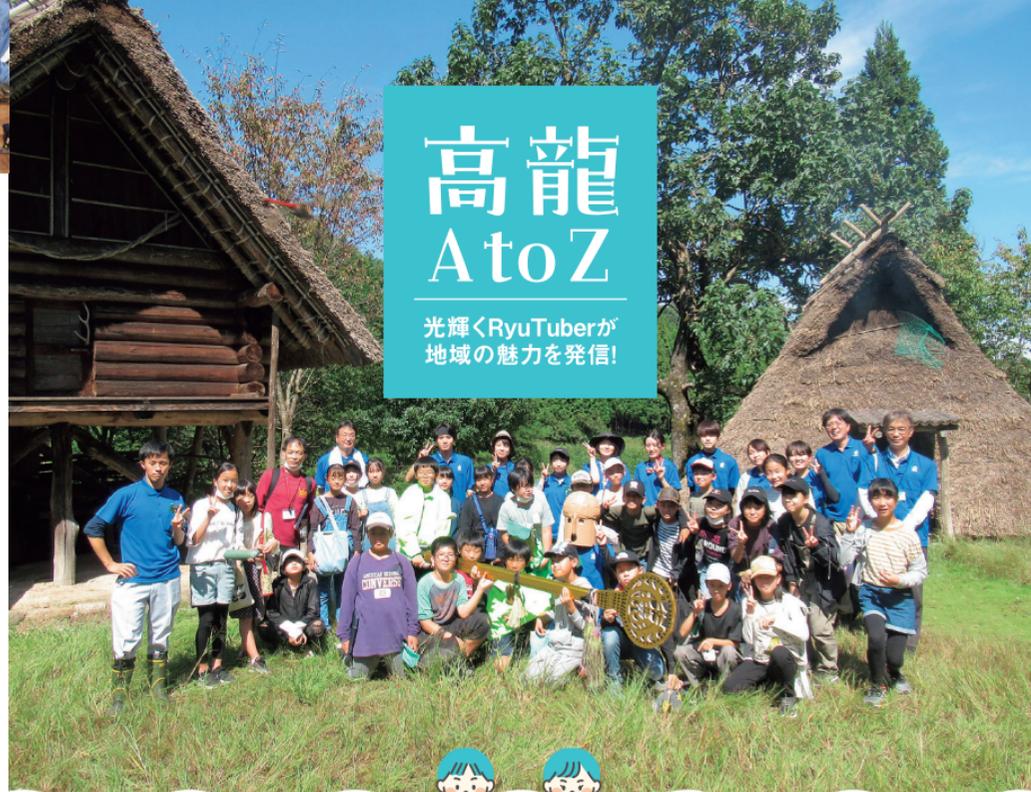
監修 京丹後市立高龍小学校
(友松誉、眞田詳朗)
京丹後市立丹後古代の里資料館
(新谷勝行、奥勇介)

協力 京丹後市立丹後古代の里資料館
京丹後市教育委員会
京丹後市立高龍小学校
京都府立大学文学部考古学研究室
(菱田哲郎、諫早直人および学生のみなさん)
須田区
奈良文化財研究所 栗山雅夫(L・Yの写真撮影)
塩見直紀(半農半X研究所)

発行 KYOTO地域文化をつなぐミュージアムプロジェクト実行委員会
(事務局:京都府文化スポーツ部文化政策室、京都府立京都学・歴史館)



令和4年度博物館機能強化発信事業
(Innovate MUSEUM 事業)



高龍 A to Z

光輝くRyuTuberが
地域の魅力を発信!



つなプロ

次世代と地域文化をつなぐミュージアムプロジェクト





C
O
N
T
E
N
T
S

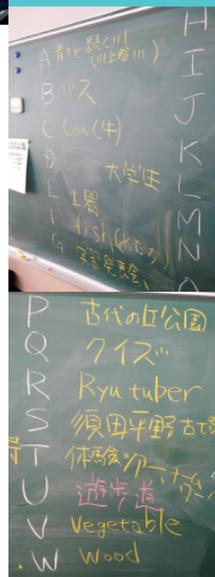
つなプロ
発表会の
ようす



私たちの高龍小学校は、京都府北部に位置し、日本海に面した自然と歴史が豊かな京丹後市にあります。

京丹後市の小中学校には、ふるさとの良いところを学ぶ「丹後学」という授業があります。私たちは、丹後古代の里資料館の学芸員さんや京都府立大学の学生さんから、ふるさとの魅力について学びました。そして学んだことを、“光輝くRyuTuber”として発信しました。

このA to Zは、私たち5年生29人の思いをこめて作ったものです。これからも発信を続けていきたいと思っておりますので、応援をよろしくお願いいたします。



- A Ao 青々と流れる川上谷川
- B Bus バス
- C Cow 市野々の牛
- D Daigakusei 京都府立大学生
- E Earthenware 土器
- F Fish 5年生教室のメダカ
- G Gakusyuuhappyoukai 学習発表会
- H Haniwa Master はにわマスター
- I Ishi 石を組み上げた横穴式石室
- J Jump みんなでジャンプ!
- K Kongouji-Temple 金剛寺
- L Long Sword 金銅装双龍環頭大刀
- M Minazuki-Shrine 水無月神社の茅の輪くぐり
- N 29nin-no-chikara 5年生29人の力

- O Ousama 王様がいた!
 - P Park 湯舟坂古代の丘公園
 - Q Quiz クイズ
 - R Ryu Tuber 光輝くRyuTuber!
 - S Sudahirano-kofun 須田平野古墳
 - T Taiken 体験ツアー
 - U "U(yuu)" hodou 古墳をめぐる遊歩道
 - V Vegetable 野菜の無人販売所
 - W Wood 雲松寺跡のタラヨウ
 - X "X" 手と手をつないでチームワーク
 - Y Yubunesaka 2 goufun 湯舟坂2号墳
 - Z Zoo コウノトリが見られる自然の動物園
- 
 Kouryuu
高龍小学校



Ao

青々と流れる川上谷川

高龍小学校は、京都府京丹後市久美浜町を穏やかに流れる川上谷川の中流にあります。この川にはいろいろな魚がいて、メダカ、ナマズ、アブラハヤ、オイカワなどもいます。たまには、海から鮭が産卵のためにこの付近にのぼってきます。青々とした川の流れるは、急すぎることもなくゆるやかすぎることもなく、水は、底の石や砂がよく見えるほど透明度もよく、きれいな川です。



Bus

バス

スクールバスは、家から学校までの距離が長い人たちが使っています。もしかしたら、学校に行くのにバスを使わない学校もあると思います。だけど、学校に登下校するのにスクールバスを使っている人たちは毎日運転手さんにお世話になっています。つなプロの学習にも、スクールバスなどを使って体験などに行きました。



Cow

市野々の牛

高龍小学校区の市野々々では牛を飼っている人がいます。初めて牛を見た時は牛ってこんな感じなんだな〜と思いながら見ていました。あまり多くないけどとても立派な牛だなと思います。私たちが小さい時から牛がいたか分からないけど、今でもたくさんの牛がいることがすごいと思います。



Daigakusei

京都府立大学生

僕たちは、京都府立大学の学生さんに、古墳の横の竹の筒はなぜあるのか？古墳から土器、金銅装双龍環頭大刀が出てきたことなどを教わりました。それと調査中の須田平野古墳に特別に入らせてもらいました。このあたりに王様が住んでいたと思うような古墳でした。大学生の人たちが協力してくれて、とても楽しいつなプロになりました。



Earthenware

土器

土器は、粘土の形を整え、焼き固めたものです。王様と土器と一緒に葬ることがあったそうです。私たちは須田平野古墳から出てきた土器のかげらを触らせてもらいました。触った感じは、硬くてざらざらしていました。よく見るとその土器には、模様がありました。



Fish

5年生教室のメダカ

教室の窓際にメダカを飼育しています。このメダカは、僕たちの一つ上の学年の人たちから受け継いで大事に育てています。でも、悲しいことに亡くなってしまったメダカもいます。亡くなってしまったメダカのためにも今、生きていくメダカを大事に育てていきたいと思っています。





Gakushuuhappyoukai
学習発表会

学習発表会は、授業で学習したことをさまざまなやり方で工夫して発表します。今年の5年生の学習発表会は、古墳について発表しました。道具や衣装、背景は、僕たちが力を合わせて作りしました。ステージ練習を何度もしてうまくできるように頑張りました。本番では、練習した成果を出してうまくいきました。



Haniwa Master
はにわマスター

私たちは、9月の体験ツアーで“はにわマスター”と会い、湯舟坂古代の丘公園や古墳についていろいろなことを教えてもらいました。“はにわマスター”は、はにわのかぶりものをかぶった人です。出会った時は、みんな「中の人、だれだろう?」や「はにわのかぶりものを作った人は、上手だね!」などいろいろと言っていました。



Ishi
石を組み上げた横穴式石室

横穴式石室とは、石を積んで作った部屋のことです。多くの場合、亡くなった人をほうむる部屋や通路なども石室に含みます。石室の広さは、人が1人住めるぐらいで、中は暗いです。石の大きさは、1人では持ち上げられないくらい大きな石でした。須田平野古墳の石室では、大学生が調査をしている様子を見せてもらいました。



Jump
みんなでジャンプ!

YouTubeの動画撮影の時に、古墳から古墳へと移り変わる時のジャンプシーンを撮影しました。完成した動画を見るととても完成度が高く、「編集ってすげー!」と思いました。ジャンプをして移動するということを思いついた人はすごいと思いました。



Kongouji-temple
金剛寺

久美浜町須田にあるお寺です。宗派は浄土真宗本願寺派、本尊は阿弥陀如来です。阿弥陀如来は、限りない生命を有し、無限の光明を持つ仏です。金剛寺は道路にあります。毎朝、お参りをしています。金剛寺には鐘があり、毎日5時になると鐘をつきます。近くにある友達の家まで鐘の音が聞こえています。今年の僕たちの絵画の題材にもなりました。



Long Sword
金銅装双龍環頭大刀

金銅装双龍環頭大刀は、湯舟坂2号墳から出てきたものです。この大刀の長さはおよそ120cmです。上の部分に龍の形をしたものがあります。この大刀は古墳時代の王様が亡くなられた時に、お墓に置かれたものです。これは、1981年に発見されたそうです。石室の中から、環頭の部分と刀の部分が別々に見つかりました。





Minazuki-shrine
水無月神社の茅の輪くぐり

水無月神社は、高龍小学校校区の佐野にある神社です。そこでは、夏休みに入ってすぐのある日、その年のけがれや災をおはらいするために茅の輪をくぐり、家内安全をお願いしています。茅の輪とは、茅という草で編んだ直径数メートルの輪です。くぐり方は、輪の手前で手を合わせおじぎをします。次に輪をくぐり3回左、右、左と8の字のようにくぐります。



29nin-no-chikara
5年生29人の力

僕たちのクラスは、元気いっぱいなクラスです。休み時間になると「一緒に遊ぼう」「何するー」などいつもみんなまで仲良く遊んでいます。授業でも、分からなくて困っている人がいたら、「どこが分からないの?」と、優しく教えてあげる人もたくさんいます。僕のクラスはとても元気で優しいクラスです。



Ousama
王様がいた!

湯舟坂2号墳に王様が葬られ、そこからたくさんの土器と金銅装双龍環頭大刀が出てきました。大刀が見つかった時、40年前には珍しかったヘリコプターが取材に飛んで来て、小学校のグラウンドに降りてきて大騒ぎになったそうです。それだけ貴重な物を一緒に埋葬することは、とても偉い王様だったんですね。



Park
湯舟坂古代の丘公園

須田の湯舟坂古代の丘公園は、昔住んでいた人たちの家と、倉庫を、地域の人たちが頑張って復元した場所です。復元した昔の家と倉庫を、実際に見るととてもリアルで、初めて古代の丘公園に行った時に、一番に目に入りました。初めは、昔の人たちの家と倉庫がまだ、残っていると思ってびっくりしました。



Quiz
クイズ

私たちは、ふるさとの魅力を紹介する動画で、たくさんクイズを出題しました。なぜクイズを出題したのかというと、初めて現地に行き、大学生の人たちに説明してもらった時に、クイズを出してもらったことで、説明が分かりやすくて、説明が分かりやすく伝わっているとうれしいです。



RyuTuber
光輝クリューチューバー!

高龍小学校の5年生の29人は、高龍小学校のYouTuber、その名もRyuTuber(リ्यूチューバー)となって、学習発表会やつなプロ発表会で活動しました。活動した時に、お客さんの前に立って発表する直前は緊張したけど、いざ出てみるとあまり緊張をせずに発表することができました。





Sudahirano-kofun
須田平野古墳

須田平野古墳は、学校から湯舟坂2号墳に行く道の途中にあります。説明看板の所から、遊歩道を少し上がった所に古墳があります。その須田平野古墳は、約1400年前に作られたのに、そのままの形が残されているすごい古墳です。入り口は狭くても、奥の中は意外と広くて、作られた当時はそこに棺が置かれていたそうです。



Taiken
体験ツアー

体験ツアーでは、現地の須田平野古墳や湯舟坂2号墳に行きました。そこで、大学生にクイズを出してもらって楽しく、分かりやすく古墳について教えてもらったり、古墳の中に入れてもらったりもしました。中は思ったより広くて、びっくりしました。体験ツアーを通して大学生との絆も深まったので、とてもいい経験になりました。



"U(yuu)"hodou
古墳をめぐる遊歩道

皆さんは遊歩道を使ったことはありませんか？須田平野古墳へ行く時には遊歩道があります。この遊歩道は、元々はなかったらしく古墳に行きやすいように、須田区の人たちがつくりました。自分たちがこの遊歩道を歩いている時はハラハラしました。



Vegetable
野菜の無人販売所

金剛寺というお寺の近くに無人販売所があります。僕たちはその無人販売所に衝撃を受けました。それは、名前が「安くてごめん」で、季節にあったほとんどの野菜が、何と100円で売られているのです。名前の通り安くてごめんがピッタリだと思いました。



Wood
雲松寺跡のタラヨウ

雲松寺跡のタラヨウの木は、小桑公民館の近くにあります。高さはなんと約10mでも大きいです。この木について調べてみると、葉っぱを傷つけるとその部分が黒くなる性質があって、それがタラヨウの名前の元となりました。他にも名前があります。紙が希少であった戦国時代には、この性質を利用して情報のやり取りをしていたそうです。その事から別名「ハガキノキ」と呼ばれました。



"X"
手と手をつないで
チームワーク

私たちのクラスの良いところは、みんなが協力して1つのことに取り組みるところだと思います。市民局でつなぷろについて発表させてもらったときも、発表する内容や流れなどをグループの友達と協力し合って決めることができました。だから、「X」は、『クラスの絆』という意味でも捉えることができるのではないのでしょうか。

※市民局=市久美浜庁舎





Yubunesaka2goufun 湯舟坂2号墳

湯舟坂2号墳は、高龍小学校区の須田にある有名な古墳です。ここは金銅装双龍環頭大刀が出たすごいところなんです。他にも、馬具やアクセサリ、土器などいろいろなものが出てきました。きっと偉い王様が葬られていたんだと思います。須田平野古墳の次の王様のお墓とされています。



Zoo コウノトリが見られる 自然の動物園

コウノトリは立派なつばさをもつ大きい鳥です。そのコウノトリが、高龍小学校区にたまに飛んできて、田んぼや電柱、教室の窓からも見ることができます。日本には、300羽あまりしかいない貴重な鳥で、コウノトリやさまざまな動物や生き物が当たり前のように見られる風景も高龍小学校のいい所です。

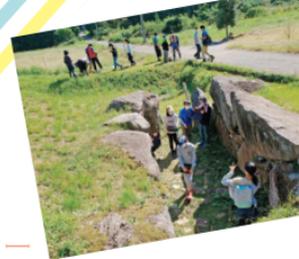


Koryuu 高龍小学校

僕たちの高龍小学校は、すごく楽しくてみんな助け合っでとてもいい学校です。たまにけんかもするけどすぐに仲直りします。勉強でわからないところがあると、「わからないなら教えてあげるよ。」「どこがわからないの？」などみんなで助け合っています。それに先生は、なぜこの答えになるのかをいつもわかりやすく教えてくださいました。僕たちの通っている学校はすごく楽しいです。



令和4年度高龍小学校つなプロ事業の歩み



1 地域の歴史を学ぶ 6/21、7/5(学校)

高龍小学校の校区に残る古墳やお寺、神社、祭りなどについて、丹後古代の里資料館の学芸員さんから学びました。



3 体験ツアー 9/22(事前学習) / 9/26(現地)

京都府立大学文学部考古学研究室の須田平野古墳測量調査にあわせ、学生が須田平野古墳、湯舟坂2号墳、湯舟坂古代の丘公園を案内しました。
動画 <https://youtu.be/TS4p7Vu4rl>



4 校内学習発表会 11/5(学校)

高龍小学校体育館を会場に、保護者や地域の皆さんの前で、これまでに学んできたことを劇で発表しました。この日に、RyuTuberとしての情報発信を開始しました。

動画 https://youtu.be/CKXidRm_d2g



2 地域の歴史を調べる 7/19、8/8、9/8、9/14(学校)

夏休み中に校区の古墳やお寺、神社、祭りなどを実際に見に行きました。調べた内容は、タブレットを使ってプレゼン資料を作り、発表しました。



5 YouTube動画作成

11/28〈現地〉



クイズ形式で須田平野古墳、湯舟坂2号墳、湯舟坂古代の丘公園を案内する動画を作りました。何度も撮り直ししましたが、RyuTuberとしての情報発信に向けて、最後まで頑張りました。

動画 <https://youtu.be/2umHXZcRo2Y>



7 A to Z作成

1/12、1/18、1/20〈学校〉

4チームに分かれ、タブレットを使い、チームごとにA to Zの原稿を作成しました。分担して作った原稿は、タブレットで共有し、意見を出しあいながら、グループとしての案をまとめました。



6 つなプロ発表会

12/19〈市久美浜庁舎〉



一般向けに、体験ツアー、学習発表会、YouTube動画作成の3つの映像を見ていただきました。あわせて、RyuTuberとしての取り組み内容を発表し、ふるさとの魅力を発信しました。

動画 <https://youtu.be/OV7vOICjkuQ>



令和4年度高龍小学校つなプロを振り返って

高龍小学校

このつなプロの学習は、地域の古墳をはじめとした多くの魅力ある文化財を5年生の子どもたちが興味を持って学び、そのよさを次世代に誇れるものとしてつないでいくことを目的として取り組みました。多くの方々と一緒に楽しく探究的に学習に取り組むことができました。この貴重な体験を生かして、今後も地域未来の担い手として育ててほしいと願います。



京丹後市立丹後古代の里資料館

資料館では、小中学校の見学対応や館職員が学校へ行く出前授業を行っていました。今回のつなプロでは、学校の授業に十数回行く機会をいただき、双方向の学びの大切さを実感しました。また大学生の力は素晴らしく、今後も協働して取組を進めたいと考えています。



事業を振り返って

令和4年度の次世代と地域文化をつなぐミュージアムプロジェクト京丹後モデルは、高龍小学校5年生が総合的な学習の時間「丹後学」の中で、1年を通してふるさとの魅力を学び、体感し、そして発信することに取り組んできました。今回、学校とミュージアムの他に大学が協力して実施できたことは、つなプロの新たな展開であり、小学生にとっても貴重な経験になったのではないのでしょうか。

※「丹後学」総合的な学習の時間の中で行う地域素材をテーマ・課題とした探究的な学習活動。
(地域への愛着と誇りを育て、自己の生き方・あり方に対する考えを深めていくことをねらいとする。)

京都府立大学

最初は、難しい内容に食いついてくれるか心配しましたが、5年生の底なしの好奇心や積極性のおかげで、やりがいを持って活動を続けることができました。この小さな「つながり」がさらに大きく広がっていくと嬉しいです。また一緒に古墳に行きましょう!

